

Monthly いべにゆ

毎月25日発行 EVENT NEWS NO.314

発行(財)焼津市振興公社

10月号

〒425-8585 静岡県焼津市三ヶ名1550 焼津文化会館
TEL 054-627-3111/FAX 054-628-5176
HOMEPAGE URL : http://www.yaizu-kosya.jp/
E-MAIL ADDRESS : bunkakaikan@mail.city.yaizu.shizuoka.jp

津軽三味線全国大会三連覇!!



若き天才津軽三味線プレイヤー

浅野 祥

~ PARADE ~

12/8 土

13:30開場
14:00開演

3階第1練習室

全席指定 3,000円

チケット発売

9/30 日

9:00~

限定60枚!!

※大井川文化会館は10/2(火)

ピアノ界の貴公子!! 外山啓介

ジャジーポップ No.1歌姫!! SHANTI

外山啓介 ピアノ・リサイタル「展覧会の絵」

シャンティ ~ クリスマス・スペシャル・ナイト ~



©Yuji. Hori

【演奏予定曲目】
ショパン：幻想即興曲 嬰ハ短調op.66
ショパン：幻想曲 へ短調op.49
リスト：愛の夢 第3番
リスト：ソナタ風幻想曲「ダンテを読んで」
ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」
※曲目は当日変更となる場合がございます。

12/9 日

17:00開場
17:30開演
小ホール

一般 3,500円
(クラシック友の会員3,000円)
高校生以下 1,500円
(クラシック友の会員1,000円)

9/30日 一般発売

すらりとした長身に爽やかな笑顔の若手実力派ピアニスト。ピアノ界の貴公子外山啓介が、07年にCDデビューと同時にクラシックの殿堂サントリーホールをはじめとする全国各地で超満員という異例のスケールでデビューを果たした逸材。華々しいデビューから5年、人気に上りつめた。その長い指から鮮やかな音色を奏でる。繊細かつ色彩豊かな音色を奏でる。日頃から作られたのはムソルグスキーの傑作、組曲「展覧会の絵」。30分を越える大曲だが、その長さを感ぜさせない渾身の演奏を聴かせる。耳馴染みのあるブルームナードから始まり、その情景が浮かんでくるような彼の壮大な演奏にゆったりと身を委ねて聴いてみてはいかがだろうか。

ギター、ベース、ドラムが紡ぎ出す見事なグルーブをバックに、SHANTI(シャンティ)のオーガニック・ボイスが心地よく響き渡った奇跡のライブから1年。嬉しいことに、再び彼女が焼津にやってくる。今年2月にリリースされた3rdアルバム「ロビュースト」の生演奏を聴いて、幸せ気分がやってくる。今年2月にリリースされた3rdアルバム「ロビュースト」の生演奏を聴いて、幸せ気分がやってくる。



オンリーワンのオーガニック・ボイス!

2010年のメジャーデビュー以来、リリースしたアルバムすべてがiTunes ジャズチャート1位を獲得しているジャジーポップボーカリストSHANTI(シャンティ)が焼津にくる!!

12/22 土

17:30開場
18:00開演
小ホール

全席指定 前売 3,000円
(当日 3,500円)

1ソフトドリンク付 10/8月・視発売

焼津文化会館 アニメ・フェスティバル アニソンスペシャルライブ

9/30日 17:00開場 17:30開演
大ホール
全席指定 6,000円
※4歳未満入場不可
共催/テレビ静岡

出演者: 遠藤正明, きただにひろし, 橋本みゆき, 麻生夏子, 佐咲紗花

が~まるちよば That's が~まる SHOW!

好評発売中
10/8月祝 14:30開場 15:00開演
大ホール
全席指定
一般 4,000円
高校生以下 2,500円
※4歳未満入場不可
共催/静岡第一テレビ・K-MIX・イースト

ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット

11/10土 17:30開場 18:00開演
小ホール
全席指定
一般 3,000円
(クラシック友の会員2,500円)
高校生以下 1,000円

楽屋裏

10月は秋の深まりを感じる時期で「芸術」「スポーツ」を連想する。日本では1964年にアジアで初めて東京オリンピックが開催された。当時、国道1号線を通るオリンピックの聖火ランナーに父親と一緒で応援を送った事などでは懐かしい思い出がある。2020年に東京オリンピックが開催されることを期待している。1966年からは、開会式が行われた10月10日が「体育の日」となり、小・中学校、企業などでは運動会やスポーツ大会が秋を中心で開催されるようになった。今では小学校の運動会が春にも行われるが、10月の第2月曜日が体育の日となっているように、「スポーツの秋」という言葉は定着している。話は変わるが、前々回のアネ大会からオリンピックが開催される年に中学生時代の同窓会を開催している。今回は8月11日に開催し、普段は会うことのない同窓生が4年ぶりに再会した。中には40年ぶりになる同窓生も駆けつけてくれた。「ろたん」「ま○やん」「や○ちゃん」と当時の愛称で呼び合う光景は、40年前の中学時代にタイムスリップしたようであった。青春時代の思い出話に花を咲かせる人ひとりの瞳はキラキラと輝いていた。幹事役を毎回仰せつかっている、「次も頼むな」ありがたそうという声を聞くと思えば、この日のために長崎、兵庫、東京など遠方から来てくれた同窓生との別れを惜しむつ再会を約束した。同窓生を繋ぐ拠点となるよう、次回開催予定のリオデジャネイロ五輪時も楽しい企画で6回目的の同窓会を計画したい。「芸術の秋」を迎え、当館が芸術文化の交流拠点として多くの市民の皆さんが集い交流を深める場としての役割を果たせるよう、これからもおもてなしの心を忘れず、「ありがとう」と言っていたらいいかな。企画運営を心がけていきます。(井)